

2010 年度 職業・キャリア教育学研究室の年次報告

Annual Reports of the Institute of Vocational and Career Education in 2010

職業・キャリア教育学研究室

I. 研究活動

1. 研究交流

<寺田盛紀（教授）の海外での活動>

- ・2010年6月から10月：ドイツ・ケルン大学経済・社会科学部の客員教授（6月に集中講義）
- ・2010年11月7日から9日：アジア職業教育訓練学会第6回大会（台湾雲林科学技術大学）で招待講演
- ・2011年1月21－23日：韓国工業技術教育学会年次大会（忠南大学校）招待講演
- ・2010年9月から2011年3月：科学研究費基盤研究（(B)一般）「高校生の職業観形成の比較教育的文化的研究」に関わるヒヤリング調査（ドイツ、韓国、アメリカ）

<研究者の受け入れ>

- ・クリストファー・ザークル（Ph.D. アメリカ・オハイオ州立大学教育・人間環境学部准教授、職業教育学）を研究科客員准教授として招聘（2010年12月3日から2011年3月16日まで）
- ・ハン・ホンジン（Ph.D.韓国京畿道安山市女子情報技術高校教諭：職業教育学）を研究科外国人研究者として招聘（2011年3月14日から7月30日まで）。

2. 共同研究成果

3. 個人研究成果

■ 寺田盛紀（教授）

<論文>

- ・Terada, M.; Challenges of Vocational Education in Japan, From the View Point of International Comparison, especially in Asian Area., *Journal of Asian Vocational Education and Training, Vol.3, No.1, Dec.2010*
- ・寺田盛紀「日本の高等学校における仕事世界への移行と準備—そのシステム、実践、研究—」『生涯学習・キャリア教育研究センター紀要』第7号、名古屋大学大学院教育発達科学研究科、2011年3月
- ・寺田盛紀「日本の高校における職業教育・キャリア教育の課題—移行のためのコンピテンシー形成の視点から—」『職業とキャリアの教育学』第18号、2011年4月

<学会発表>

- ・Terada, M.; Challenges for Vocational Education and Training and Career Education in Japan. (Keynote

Lecture), International Conference for the Research on Vocational Education, Universität zu Köln, Sep. 30, 2010

- ・寺田盛紀「日本の高等学校における仕事の世界への移行と準備」日本産業教育学会第51回大会高校職業教育部会、東海学園大学、2010年10月17日
- ・Terada, M.; Challenges of Vocational Education in Japan, From the View Point of International Comparison, especially in Asian Area. (Symposium Lecture), 6th Asian Academic Society for Vocational Education and Training, Yunlin University of Science and Technology, Nov. 7, 2010.
- ・寺田盛紀「日本の学校教育と生徒・学生の仕事世界への移行(基調講演)」日本キャリア教育学会第32回研究大会、新潟大学、2010年11月13日
- ・寺田盛紀・清水和秋・紺田広明「高校生の職業観形成の比較教育文化的研究(3)ー6か国における第10年次生の職業観とその形成要因の関連分析」日本キャリア教育学会第32回大会、新潟大学、2010年11月13日
- ・Terada, M.; The Raison D'être and Challenges as a Specialized Vocational Institution of Japanese Technical High Schools and Departments, From the View Point of Technical Department with Other Ones., The Korean Technology Education Association (KTEA), Conference, In Chunam National University, Jan. 22, 2011

■平野美保 (大学院生)

<論文>

- ・平野美保「パラ言語スキルに焦点化した音声行動学習プログラムの開発と評価ー職業生活に向けたコミュニケーションスキル獲得の支援のためにー」『日本教育工学会論文誌』Vol.34, No.1、2010年6月
- ・平野美保「パラ言語スキルに焦点化した音声行動学習プログラムの指導法の検討ー演習方法の相違による学習者の心理的状態と効果の比較ー」『名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要 (教育科学)』第57巻 第1号、2010年9月

<学会発表>

- ・平野美保「大学生を対象とした職業生活のための音声行動学習プログラムーパラ言語スキルを中心としてー」日本教育工学会第26回全国大会 (シンポジウム1A 高等教育の質保証ー教育工学の関わりー)、金城学院大学、2010年9月18日

■伊藤彰茂 (大学院生、愛知みずほ大学講師)

<学会発表>

- ・伊藤彰茂「大学生の職業意識と家庭環境との関連 (その2)ー学生と家族の職業観の関連規定要因ー」2010年度国際教育フォーラム、三重大学、2010年5月29日
- ・伊藤彰茂「大学生における家族重視志向の形成要因ー私立A大学における職業観調査からの示唆ー」日本産業教育学会中部地区部会、名古屋大学、2010年7月24日
- ・伊藤彰茂「学校教育における進路指導の在り方ー移行支援を視野に入れてー」日本産業教育学会第51回大会職業指導・進路指導部会、東海学園大学、2010年10月17日

Ⅱ. 学位論文・調査報告 (平成22年度)

1. 学士論文

- ・浅井明友里「女性の継続就労とライフイベントの関連 – 20代社会人女性へのインタビュー調査の結果から –」
- ・板倉愛「高校生の職業観 – 普通科と工業科の比較を通して –」
- ・玉谷友香「自己興味埋没(「おたく」)型キャリア意識の構造 – 名古屋大学学生に対するアンケート調査結果から見て」
- ・長縄祐里「文系学生の就職不安因子とその解消方法」
- ・藤岡宏明「現代における新規学卒一括採用がもつ意味 – 東海地方の企業へのアンケート調査を通して」
- ・山本峻也「大学生活における資質形成 – 課外活動に参加した名古屋大学4年次生へのアンケート調査を通して –」

2. 共同調査報告

- ・曾我玲奈・星野冴香・水谷友香「地域別にみる自動車のメーカー別割合 – 山手通りと比較して –」

3. 修士論文

- ・鬼頭文隆「分権時代の自治体組織におけるキャリア形成に関する一考察 – 指定都市の区役所における市民協働の職務をめぐって –」
- ・王崇「日本企業における女性社員のキャリア形成支援 – 愛知県大手製造業3社のインタビュー調査に基づいて –」
- ・船津静代「大学におけるキャリア教育ツールとしての「キャリアポートフォリオ」に関する研究」